



6年生、最後の最後までありがとう！

卒業まであと数日となった6年生。学校や地域に感謝の思いを伝えるため、様々な活動をしています。先週は、毎朝、各学年に出向いて読み聞かせをしたり、校門や校舎内のガラス、溝などを徹底的に掃除したりしていました。

今週の火曜日には、地域のゴミ拾いに出かけました。すると・・・その姿を見かけた永源寺の住職さんが6年生にお菓子をお土産としてくださったそうです。住職さんにお礼のお電話をしたところ、「今の自分のことしか考えない人が多い中、人のために動いてくれる子ども姿が素晴らしい。感動した。」と、お褒めのお言葉をいただきました。

こういったことを「やろう！」
「やりたい！」と思う6年生の発想力や心意気が立派です。学級目標のとおり「最強最高伝説の6年生」ですね。最後の最後までありがとう。



たくさん本を借りましたね。

図書支援員の津野さんが作成した3月16日集計の「図書室貸出冊数ランキング」が図書室前に貼り出されています。

貸出冊数を見ると、低学年では300冊以上借りた人が多くいます。特に、1年生が図書室に借りに行く姿が目立っていました。（高学年になると1冊の本が厚いため、たくさん借りるのは難しいかもしれませんね。）

本は心の栄養とも言われています。春休み中の貸し出しはありませんが、南国市立図書館やお家にある本など様々な種類の本に触れ、読書
を続けてほしいと思います。

Web掲載上、この部分は削除しています。

来年度の取り組みについて ～北陵中学校ブロックとして～

1 仲間づくり交流会（5年生）

来年度、北陵中学校区内の小学校5校で、仲間づくり交流会を行うことを計画しています。これは、同じ中学校区内での他校の仲間を知るとともに、他者と協力することの素晴らしさを体験することや、5年生の頃から人間関係を作ることで、中学校入学に伴う不安や心配事などの解消につなげようというものです。

12月13日の半日日程で、高知県立青少年センターに行く予定です。

2 高等学校進路説明会（6年生）

昨年10月頃、本校で高等学校進路説明会を行ったことが、北陵中学校区内の小学校に広がることになりました。これは、小学生のころから高等学校における学校生活や卒業後の進路の状況などについての話を聞くことを通して、地元の高齢学校に関心をもつとともに、自分の将来を考えるきっかけを作ろうというものです。

来年度は、小学6年生が1か所に集まって、高等学校の先生から説明をしていただく予定です。（実施日は調整中。）